



第53期 中間株主通信

2021年4月1日 ▶ 2021年9月30日

p.01 トップメッセージ 高見澤 和夫

p.03 主要製品の概況

p.04 トピックス

TOPICS
1

「福岡市交通用福祉ICカード」ポイントチャージ専用機

TOPICS
2

YouTubeチャンネル開設

p.05 中間連結財務諸表

p.06 会社の概要

株式の状況 / 役員の状況

株式会社 高見沢サイバーネットワークス

証券コード：6424



世の中に必要不可欠な会社を 目指して

平素は格別のご高配を賜わり厚く御礼申し上げます。この度の新型コロナウイルス感染症によりお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに、罹患された方々に心よりお見舞い申し上げます。また、医療に従事されております関係各位に、衷心より厚く感謝申し上げます。

さて、当社グループの第53期中間（2021年4月1日から2021年9月30日まで）営業の概況及び決算の諸事項につき、次のとおりご報告申し上げます。

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の変異株の急速な広がりにより、引き続き厳しい状況で推移いたしました。先行きにつきましても、ワクチン接種の促進や海外経済の改善などにより持ち直しの動きも期待されますが、サプライチェーンを通じた影響による下振れリスクが存在するなど、不透明な

代表取締役社長

高見澤和夫

状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社グループは、関係者の皆様や従業員の安全確保を目的として、引き続き交代制による在宅勤務や時差通勤などの感染予防対策を行いつつ、交通システム機器、メカトロ機器、特機システム機器の専門メーカーとして営業活動の展開に注力してまいりました。

その結果、交通システム機器部門においてホームドアの設置や機器の改造等が堅調に推移しましたが、主にメカトロ機器部門において海外向けユニットの売上げが減少したことにより、売上高は44億8千万円となり、前年同期と比べ4.3%減少いたしました。

損益面につきましては、原価の低減等に取り組んだことにより、営業損失1億3千1百万円(前年同期は3億2千4百万円の損失)、経常損失は1億4千6百万円(同3億3千7百万円の損失)、親会社株主に帰属する中間純損失1億5千9百万円(同2億9千5百万円の損失)となりました。

当社グループは、経営理念である「必要不可欠な会社」であり続けるため、今後も社会インフラの分野で私たちの生活に必要な製品・システムを提供してまいります。

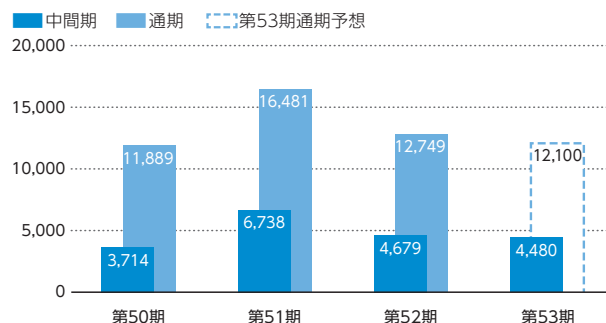
株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜われますようお願い申し上げます。

2021年12月

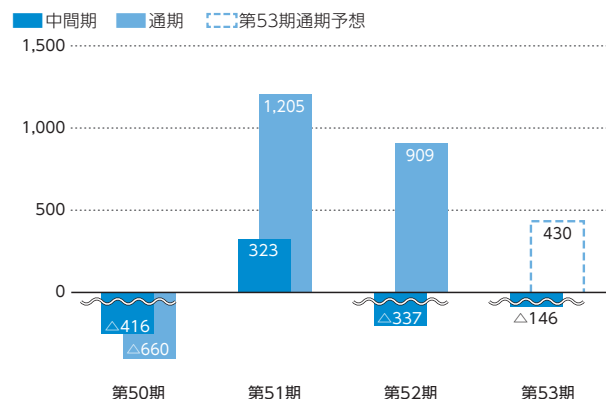
連結業績ハイライト

※記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

売上高 (単位: 百万円)



経常利益 (単位: 百万円)





交通システム機器（交通事業者様向け機器）

交通システム機器部門では、交通事業者様向け乗車券自動券売機・自動精算機・ICカードチャージ機等の「出改札関連機器」、扉が横方向にスライドして開閉するタイプの可動式ホームドアや、3本のバーが上下方向に動いて開閉するタイプの昇降バー式ホーム柵等の「ホームドアシステム」を開発・製造・販売しております。

当中間事業年度におきましては、ホームドアや機器の改造等を中心にほぼ計画通り推移しましたが、出改札関連機器の売上が前年同期と比べて減少したことにより、売上高は17億2千5百万円（前年同期比12.3%減）となりました。



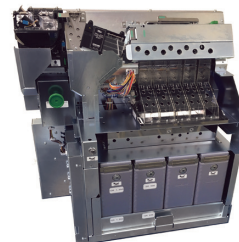
自動券売機



メカトロ機器（装置メーカー様向け機器）

メカトロ機器部門では、当社独自のコア技術であるTicket：チケット、Bill：紙幣、Coin：硬貨、Card：カード処理技術を応用したユニット製品を開発・製造し、金融機関向けATMや駐車場の精算機等を製造する国内外の装置メーカーに販売しております。

当中間事業年度におきましては、海外向けユニット製品の売り上げが減少したことにより、売上高は11億8千5百万円（同10.4%減）となりました。



グローバルコインユニット



特機システム機器（一般市場向け機器）

特機システム機器部門では、セキュリティシステム・防災計測システム・パーキングシステムを開発・製造・販売しております。

セキュリティシステムでは、オフィスや工場などのセキュリティゲートを主力製品としています。また、レジャー施設などで、入場券発売機などの機器とセキュリティゲートを組み合わせて来場者管理を行う「入退場管理システム」も扱っております。

防災計測システムでは、特定の場所に備え付けて震度を計測する「設置型地震計」、レスキュー隊が地震被災地に持ち込み、余震による二次被害を防止する「可搬型早期警報地震計」、列車やエレベーターなどの運行システムと連携し、大きな揺れが到達する前に機器の動きを停止させ、被害の軽減に役立つ「早期地震警報システム」を扱っております。



セキュリティゲート

パーキングシステムでは、駐輪場管理システムの製品として、電磁ラック式駐輪システム、ゲート式駐輪システム、自動精算機等を扱っております。また、グループ会社である㈱高見沢サービスにおきましては、駐輪場管理業務を行っております。

当中間事業年度におきましては、主にセキュリティシステムが前年同期の売上高を上回ったことにより、売上高は7億6千4百万円（同13.2%増）となりました。



駐輪場管理システム

TOPICS

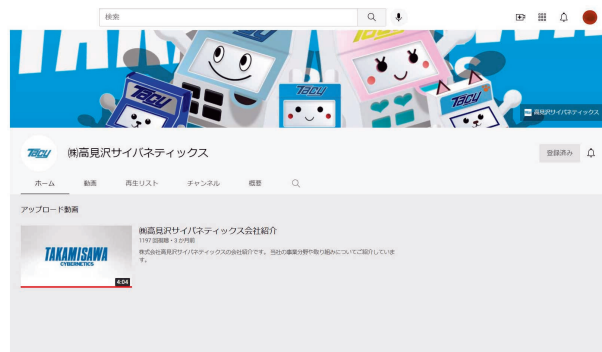


01 「福岡市交通用福祉ICカード」ポイントチャージ専用機

福岡市で発行している「交通用福祉ICカード」のポイントチャージ専用機として、当社の機器をご採用いただきました。条件に応じて交付されたポイントをICカードにチャージすることで、鉄道やバスなどの交通機関に乗車できます。この機器は、福岡市内の駅、商業施設、市役所等で21台設置されています。

02 YouTubeチャンネル開設

2021年7月に当社YouTubeチャンネルを開設し、会社案内動画を掲載しました。今後は当社の製品紹介動画などを掲載していきます。是非、ご覧ください。



中間連結財務諸表

中間連結貸借対照表(要旨)

(単位: 百万円)

科目	前連結 会計年度	当中間連結 会計期間
(資産の部)		
流動資産	10,183	7,934
現金及び預金	3,052	2,580
受取手形、売掛金及び契約資産	4,670	2,975
棚卸資産	2,279	2,095
その他	180	282
固定資産	4,732	4,551
有形固定資産	3,107	2,907
無形固定資産	70	59
投資その他の資産	1,553	1,584
資産合計	14,915	12,485
(負債の部)		
流動負債	7,934	5,812
支払手形及び買掛金	1,729	1,421
短期借入金	4,550	3,440
その他	1,655	951
固定負債	3,299	3,157
負債合計	11,234	8,969
(純資産の部)		
株主資本	3,480	3,311
資本金	700	700
資本剰余金	722	722
利益剰余金	2,154	1,985
自己株式	△96	△96
その他の包括利益累計額	200	203
純資産合計	3,680	3,515
負債・純資産合計	14,915	12,485

中間連結損益計算書(要旨)

(単位: 百万円)

科目	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間
売上高	4,679	4,480
売上原価	3,807	3,385
売上総利益	872	1,094
販売費及び一般管理費	1,196	1,225
営業損失 (△)	△324	△131
営業外収益	21	17
営業外費用	34	32
経常損失 (△)	△337	△146
特別損失	0	7
税金等調整前中間純損失 (△)	△338	△153
法人税、住民税及び事業税	5	0
法人税等調整額	△48	5
親会社株主に帰属する中間純損失 (△)	△295	△159

中間連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位: 百万円)

科目	前中間連結 会計期間	当中間連結 会計期間
営業活動によるキャッシュ・フロー	236	966
投資活動によるキャッシュ・フロー	△66	△74
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,272	△1,363
現金及び現金同等物の増減額	△1,102	△471
現金及び現金同等物の期首残高	2,944	3,052
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,841	2,580

※詳細につきましては、当社ホームページをご覧ください。<https://www.tacy.co.jp/>

会社の概要 (2021年9月30日現在)

会社の概要

商号	株式会社高見沢サイバネティックス
英文商号	TAKAMISAWA CYBERNETICS COMPANY,LTD.
設立	1969年10月1日
資本金	700,700,000円
従業員	415名(単体) 592名(連結)

■主な事業内容

区分	主要製品
電子制御機器	
交通システム機器	自動券売機、定期券自動発売機、自動精算機、ＩＣカード入金機、ＩＣカード発売機(駅務用)、券印刷発行機、ホストシステム、ホームドアシステム 他
メカトロ機器	硬貨処理関連機器、紙幣処理関連機器、カード処理関連機器、発券処理関連機器、ＯＥＭ製品開発 他
特機システム機器	パーキングシステム、セキュリティシステム、入退場管理システム、防災計測システム、コインゲート、カード発売機、オープン温度試験槽、各種計測器 他

役員の状況

代表取締役社長	高見澤 和 夫	
専務取締役	岩 岡 修	
常務取締役	竹 田 一 雄	
取締役	花 岡 伸 一	
取締役	高 橋 利 明	
取締役	下 里 雄 二	
取締役	藤 曲 宏 弥	
取締役	上 原 良 房	
取締役	山 本 直 樹	社外取締役
取締役	木 村 敦 則	社外取締役 独立役員
常勤監査役	浮 田 健 夫	
常勤監査役	篠 崎 倫 夫	
監査役	田 中 勝 夫	社外監査役
監査役	笹 木 慈 夫	社外監査役 独立役員

株式の状況

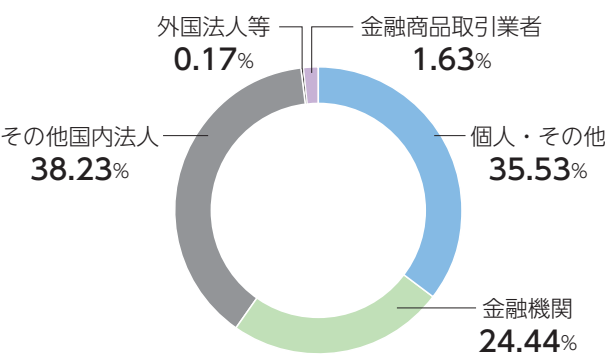
●発行可能株式総数	14,800,000株	
●発行済株式の総数	4,525,000株	
●株主数	1,943名	
●大株主		
株主名	持株数	持株比率
富士電機株式会社	618千株	14.06%
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託富士電機口 再信託受託者株式会社日本カストディ銀行	519	11.81
富士通株式会社	416	9.47
富士通フロンテック株式会社	250	5.68
高見沢サイバネティックス従業員持株会	232	5.28
ＩＤＥＣ株式会社	222	5.06
株式会社みずほ銀行	175	3.98
高見澤和夫	168	3.82
株式会社三菱ＵＦＪ銀行	100	2.27
株式会社常陽銀行	100	2.27
レシップホールディングス株式会社	100	2.27

(注) 1. 「みずほ信託銀行株式会社退職給付信託富士電機口再信託受託者株式会社日本カストディ銀行」名義の株式519千株は富士電機株式会社が保有する当社株式を退職給付信託として信託設定したものであり、議決権については富士電機株式会社が指図権を留保しております。

2. 当社は、自己株式を126,396株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

3. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

●所有者別株式分布状況



株主メモ

■事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
■定時株主総会	毎年6月下旬
■基準日	定時株主総会・期末配当 毎年3月31日 中間配当を行う場合 毎年9月30日
■株主名簿管理人 及び特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
■郵便物送付先 (電話照会先)	
■公告方法	電子公告 当社は公告を下記ホームページに掲載 しております。 https://www.tacy.co.jp

お知らせ

株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

なお、お手続きの方法やよくあるご質問は、「よくあるご質問 (FAQ)」サイトでご確認ください。

よくあるご質問 (FAQ)

https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal



未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

ホームページのご案内

高見沢サイバネティックス

検索

高見沢グループの製品・サービス、最新ニュース、決算情報の詳細など、株主・投資家の皆様に役立つ情報がご覧いただけます。ぜひご利用ください。

トップページ <https://www.tacy.co.jp>



IR情報 <https://www.tacy.co.jp/ir/>



株式会社 高見沢サイバネティックス

〒164-0011 東京都中野区中央2-48-5

TEL : 03-3227-3361 (代表)

UD
FONT



本冊子は環境保全のため植物性インキで印刷しています。